応用実技（理療基礎実習）シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

　あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう施術において必要となる各種検査法を習得するとともに施術において実践できる技術として身に付ける。

【授業の概容】

　実習や模擬患者を設定した演習を中心に、施術を実施する際必要となる病態把握の方法としての各種検査法、診察から施術までの一連の流れについて学び、安全で確実な施術を行う基礎的能力を身に付ける。

◇使用教科書（出版社）：「理療基礎実習第２版　中巻・下巻」（日本ライトハウス）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 主な骨、筋の触察（肩、腰、上肢、下肢） |
| ５ | 関節可動域、四肢長、周径 |
| ６ | 徒手筋力検査 |
| ７ |
| ９ | 徒手による整形外科的検査法 |
| １０ |
| １１ | 腱反射、病的反射、知覚検査 |
| １２ |
| １ | バイタルサイン（脈、血圧）  その他の検査等 |
| ２ | 診察の意義と流れ  ポリクリニック |
| ３ |